

平成 30 年 12 月 20 日

関係各位殿

公益財団法人

宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

理事長 菊地 永祐

(公印省略)

### 第 13 回伊豆沼・内沼研究集会の開催について (通知)

日本の湿地環境は、1960 年代の高度経済成長期以降、著しく減少、劣化しており、湿地環境保全の重要性が指摘されています。このような中、ラムサール条約湿地である伊豆沼・内沼は、国内最大級のガン・カモ類の越冬地として知られており、地域住民、行政、研究者等の関係者が一体となり、湿地環境の保全や自然保護思想の普及、自然と人間のふれあいの場づくりなどに取り組んでまいりました。

湿地環境の保全活動を行うにあたっては、保全対策の基礎となる、最新の調査・研究データに基づいて取り組むことが最も重要です。当財団では平成 18 年度から毎年、伊豆沼・内沼を中心とした宮城県の湿地に関する調査研究の成果を発表し、沼への知見を深め、合わせて伊豆沼・内沼にかかわる方々の情報交換の場とすることを目的とした「伊豆沼・内沼研究集会」を開催しています。今年度も下記の通り開催致しますので、湿地を中心に研究をされている方々におかれましては、発表・参加についてご検討下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当日は研究集会終了後、情報交換の場として懇親会を予定しておりますので、懇親会の参加についても、併せてお願い申し上げます。

### 記

- 1 日 時 平成 31 年 2 月 17 日 (日) 13 時 30 分～17 時 00 分
- 2 場 所 宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター研修室
- 3 主 催 (公財) 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団
- 4 発表様式 ミニ学会形式で、発表 12 分、質疑応答 3 分、合計 10 題程度を予定。
- 5 申込み期限 平成 31 年 1 月 22 日 (火)
- 6 要旨〆切り 平成 31 年 1 月 31 日 (木)
- 7 そ の 他 懇親会 会費 4,000 円程度

# 第13回 伊豆沼・内沼研究集会

## 申込書

●参加者情報	
氏名	
所属	
連絡先	<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅
電話番号	
E-mail	※今後のご連絡はすべてこのメールアドレスに配信致します。
●ご講演内容 ※ご演者様のみご記入願います。	
講演題目 (50字以内)	
発表者全員の 氏名 (所属略記)	※ご演者様氏名の後ろに○印を付けて下さい。
●懇親会への参加 (時間：17：30～19：30頃，懇親会費：4,000円程度)	
御出欠	<input type="checkbox"/> 御出席 <input type="checkbox"/> 御欠席
●駅からの送迎について	
要・不要	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 不要
到着駅 (ご希望の方のみ)	<input type="checkbox"/> くりこま高原駅 <input type="checkbox"/> 新田駅
※ご希望された方を駅までお迎えにあがります。お時間につきましては調整の上連絡差し上げます。	
●コメント欄	
不明な点など 御記入下さい	

## 第12回伊豆沼・内沼研究集会・要旨の書き方

(1) 原稿用紙はA4判とし、上下左右ともに25mmのマージンをとって下さい。

(2) 書式

① 文字

- ・ 文字は10.5ポイントとします。
- ・ 横書きを標準として印字してください。

② 題目・所属・氏名

- ・ 上下左右のマージンいっぱいに、1行40字、1ページ40行、横書きを標準として印字してください。
- ・ 原稿の題目は1ページ目第1行に中央に寄せて書く。
- ・ 氏名・所属は第3行目右側に寄せて書く。
- ・ 本文は第5行目から書き始める。
- ・ 2ページ目は第1行から書いてください。
- ・ ページ数は偶数ページにまとめてください。

(3) 講演原稿提出期限

平成31年1月31日(木)まで